

# 留 学 報 告 書

記入日：2019年10月2日

氏名	氏名：和田 堅人
留学先国	ベトナム
留学先大学・学部 (和文及び英語)	(和) ベトナム国家大学ハノイ外国語大学日本語学部 (英) Department of Japanese Languages and Studies University of Foreign Languages and International Studies Vietnam National University, Hanoi
留学期間	2018年12月～ 2019年6月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
帰国年月日	2019年6月30日
明治大学卒業予定年月	2021年3月

留学費用項目	現地通貨(ドン)	円	備考
授業料	0ドン	0円	
宿舍費	18,000,000ドン	90,000円	
食費	6,000,000ドン	30,000円	
図書費	600,000ドン	3,000円	
学用品費	100,000ドン	500円	
教養娯楽費	0ドン	0円	
被服費	1,000,000ドン	5,000円	
医療費	0ドン	0円	
保険費		8,000円	
渡航旅費	0ドン	0円	
雑費	1,000,000ドン	5,000円	生活必需品など
その他(旅行費)	10,000,000ドン	50,000円	
その他( )			
その他( )			
合計	36,700,000ドン	191,500円	

## 渡航関連

渡航経路	羽田空港→ノイバイ国際空港
渡航費用	チケットの種類 往復航空券 往路 - 復路 - 合計 128,250円 ※「大学の世界展開力事業」による助成

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

特になし

滞在形態関連	
種類（留学中の滞在先）例：アパート、大学の宿舎など	
アパート	
部屋の形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋（同居人数：     ）
住居を探した方法	
大学の友人（ベトナム人）に探してもらった。	
感想（滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス）	
大学の寮は、セキュリティがなく、衛生環境が悪いのでオススメしませんが、ベトナム人の学生と親密になれる印象を受けました。 大学の近くのアパートの部屋を借りた方が良いと思います。	
現地情報	
現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や附属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会がなかった <input type="checkbox"/> 利用した	
学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。	
相談窓口は特にありませんでした。 困った時は、友人に相談しました。 大学には、「留学専用」の相談窓口もないのでかなり大変でした。	
現地の危機地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？	
治安は悪くないですが、鍵をかけたり、深夜に出歩かないなど基本的なことは守りました。 盗難に遭ったなどの経験は特にありませんが、繁華街は気を付けた方がいいと思います。	
パソコン、携帯電話、インターネット（接続について）現地での利用はいかがでしたか？	
ベトナム人の友人にSIMカードを譲ってもらい、それに月々通信用のデータを振り込んでもらいました。 友人に毎月の代金を払いました。町中には、WIFIがたくさん飛んでいます。	
現地での資金調達はどのように行いましたか？	
アルバイトやインターンをして、生活に必要な資金を稼ぎました。 給料は手渡しだったので、特に困りませんでした。 最初の方は、持って行った現金を両替して生活しました。	
現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。	
特になし。 基本的には現地で全て調達できます。	
進路について	
進路	
<input type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他：	

進路決定の際に参考にした資料，図書，期間など
就職を選択した方は，差し支えなければ内定先を教えてください。また，その企業を選んだ理由も教えてください。
就職活動中・終了時に関わらず，就職活動について感想・アドバイスがありましたらお書きください。
就職活動中ですが、ほとんどの企業の方はベトナム留学を珍しがって、興味深く話を聞いてくれます。印象には残ると思います。 留学中のエピソードもオリジナルで、面白い話がたくさん蓄えられると思います！
進学を選択した方は，差し支えなければ進学先を教えてください。
進学を志す留学希望者に向けたアドバイス（準備，試験対策等）がありましたらお書きください。
その他を選択した方は，留学希望者に向けたアドバイスがありましたらお書きください。

学習についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）	
留学先で取得した単位数合計（科目数）	本学で認定された単位数合計（科目数） ※該当項目にチェックのうえ、記入してください。
21 単位（ 7 科目）	<input checked="" type="checkbox"/> 17 単位（6 科目） <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません（理由： ）
以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスを含めてお書きください。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Online Journalism
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	英語学部
履修期間	半期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義形式
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教員	Anh Tuan Nguyen
授業内容	メディアリテラシーのような授業でしたが、主にインターネット上でのリテラシーを高めることを目的としていました。Web サイトの運営もさせられ、実際に記事のために遠くに取材に行ったりしました。
試験・課題など	プレゼンテーション・レポート
感想を自由記入	かなり大変な印象を受けました。 ただ、取材の中でベトナムの友人の実家を訪れたりできたので、ベトナムの文化を間近で見ることが出来ました。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Language and Media
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	英語学部
履修期間	半期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義形式
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教員	Nguyen Phuong Nhung
授業内容	英語圏の、広告やニュース、新聞などの形式や特徴などを学ぶ授業です。グループワークもあり、一緒に飲食店の広告を作成したりしました。
試験・課題など	プレゼンテーション・グループワークの成果物
感想を自由記入	英語の発音や文法をかなり指摘されるので、少しストレスでした。 内容は情コミらしい感じがしたが、一般教養レベルでした。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	International Organization
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	英語学部
履修期間	半期

単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義形式
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教員	Hoan tran
授業内容	国際連合をはじめとした、世界中の様々な国際組織について勉強しました。またその歴史や成り立ちの事例や、実際どのような問題について対処しているかなどを見ていきました。
試験・課題など	テスト・プレゼンテーション
感想を自由記入	ベトナム留学中に履修した中で、一番面白い授業だと思いました。先生の授業に対する熱が高く、クラス全体でディスカッションがありました。国際系の勉強がしたい人にオススメです。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Japanese for Economy
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	日本語文化学部
履修期間	半期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義形式
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教員	BUI DINH THANG
授業内容	マクロ経済学のような内容でした。 先生は日本語だが、とても上手なので、経済学の知識をつけることができました。
試験・課題など	期末試験
感想を自由記入	履修登録の時に、日本語文化学部の授業を勧められると思うので、その場合、この授業を取るといいと思いました。日本語の練習のボランティアが嫌な場合、ここで経済学を学べます。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Introduction to Japanese Economy
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	日本語文化学部
履修期間	半期
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	講義形式
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回
担当教員	BUI DINH THANG
授業内容	池上彰の本を使って読み進めていきます。経済学の先生が、本の内容を図式化したり、解説をしてくれました。
試験・課題など	中間試験・ 期末レポート

感想を自由記入	日本語の本を読めるのは良かったのですが、教科書の内容が簡単ではないので、ベトナムの学生に合わせて授業がゆっくり進んでいきました。少し効率が悪いと感じました。
履修した授業科目名（留学先大学言語）	Vietnamese Language A1・A2
履修した授業科目名（日本語）	
科目設置学部	
履修期間	半期
単位数	6
本学での単位認定状況	2 単位認定
授業形態（チュートリアル、講義形式等）	1 対 2 の少人数授業
授業時間数	1 週間に 90 分が 3 回
担当教員	日替わり
授業内容	ベトナム語初級を学ぶ授業です。
試験・課題など	試験
感想を自由記入	週3回あり、一からベトナム語を学んだのでかなり大変でしたが、この授業を取れば、ベトナムでの生活がより楽しくなると思います。現地の言葉を学ぶつもりはなかったのですが、思ったより楽しかったです。前半後半で、シラバスが分かれています。授業内容の変化はありません。

## 留学に関するタイムチャート

留学までの準備，試験勉強，留学中，留学後，特に留学に関して発生した事項を記入してください。（形式は箇条書きなど簡単なもので構いません）

2018 年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 留学についての情報収集</li> </ul>
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 留学についての情報収集</li> <li>• 事務室の方、教授と相談</li> <li>• 留学の申し込み</li> <li>• 面接</li> <li>• 留学決定</li> </ul>
8月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 留学について</li> <li>• 書類等準備</li> <li>• 予防接種</li> </ul>
10月～12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 明治大学秋学期の授業</li> <li>• 出国準備</li> <li>• 渡航授業が始まるまで、徐々に生活に慣れていく。</li> </ul>
2019 年 1月～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業開始</li> <li>• 日本語学校アルバイトを開始</li> <li>• 休日に国内旅行</li> </ul>
4月～7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 5月の試験に向けて試験勉強</li> <li>• プレゼンテーションなど</li> <li>• インターンシップ</li> <li>• 春学期が終わり、1か月程旅行</li> <li>• 帰国</li> </ul>
8月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 夏休み</li> <li>• 秋学期開始</li> </ul>
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	大学1年の頃に参加した、情報コミュニケーション学部の短期プログラムでベトナムに初めて行き、現地の大学生の勉強に対する熱量に圧倒され、そのような環境に身を置いて勉強したいと思い、交換留学を決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	授業は基本英語だったので、英語でのコミュニケーションは、出国前にある程度出来た方がいいと思います。さらに、留学中の生活ではベトナム語が必要になるので、ベトナム語の勉強、心の準備、参考書の用意などしておいた方がいいです。
この留学先を選んだ理由	短期留学中にいくつかの大学を訪れましたが、今回留学したベトナム国家大学は、ベトナムでトップクラスの大学で、出会った友人も勉強熱心で、尊敬でき、一緒に学びたいと思ったので選びました。
大学・学生の雰囲気	大学は敷地が広く、大学内に寺などもあり、落ち着いている印象でした。学生も静かな学生が多く、勉強しやすい環境が整っていると感じました。
寮の雰囲気	※寮には滞在せず、近くのアパートに住んでいました。
交友関係	日本語文化学部の学生を中心に、仲良くなりました。ベトナムの友人の学生の里帰りについていて、一緒に旧正月を祝うなど、ベトナムの文化に触れる貴重な体験が出来ました。休日は一緒にごはんを食べに行ったり、カフェでお互いの言語を教え合い、非常に充実した交友関係でした。
学習内容・勉強について	授業の内容は、情報コミュニケーション学部の1・2年で経験するような、一般教養が多い印象でした。私はゼミで国際経済学を専攻しているので、それに沿った授業を取るように意識しました。英語を使用する授業は、学生も全員ネイティブではないので、臆さず発言することが出来ました。

<p>課題・試験について</p>	<p>課題の量は多かったです。特にグループワークでの課題が多かったので、休日や放課後もコミュニケーションを取りながら、一緒に課題を行いました。プレゼンテーションも多かったため、その準備やスライドづくりも大変でした。試験も範囲が膨大で、対策に時間がかかりました。</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>私は、ハノイの日本人ラグビーチームに所属し、週末タッチラグビーをしていました。ハノイの駐在員が中心となってプレイしているので、たくさんの駐在員と出会い、話をするのが出来ました。将来の相談にも乗ってもらい、非常に充実していました。</p>
<p>ある平日のスケジュール</p>	<p>5:30 起床 7:00 午前授業開始 12:30 昼休み 13:30 午後授業開始 17:00 日本語学校のアルバイト 19:00 帰宅、勉強など 23:00 就寝</p>
<p>ある休日のスケジュール</p>	<p>8:00 起床 9:00 友達とカフェで勉強 12:00 お昼 15:00 ラグビー練習 18:00 駐在員と飲み会</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと</p>	<p>留学は意外と精神力と体力を要すると思います。特に、私が言ったような東南アジアの留学では、先進国に比べ、不便な環境で、ストレスが溜まることも、体調を崩すことも多々ありました。留学では、勉強だけではなく、その国の文化を受け入れ、生き抜く術を身につけなければならないと思いました。留学で培ったほとんどは、将来に活かされると思います。</p>

